



香りと食味に優れる品種だと自信を持つ遠藤会長(中央)

## 目指せ紫のダイヤモンド

### オリジナル品種で地域活性化

八幡平山菜栽培研究会は2月16日、にんにく「八幡平バイオレット」の流通拡大を目的とした交流会をサラダファームで開き、魅力の発信方法を模索しました。

同品種は外皮が紫色で、病害に強く大粒に生育するのが特徴。参加した市内生産者や飲食関係者ら28人は、知名度や市場価格の低さなどの課題を共有し、市場価値を高めようと熱心に意見交換をしました。

同研究会の遠藤光明会長は「ブランドを確立し、新たな特産品にしたい」と将来展望に熱を込めました。



卒業生が「手紙～拝啓十五の君へ～」を合唱(16日、西根一中)

# 話題

## ピックアップ

### まちのニュース

皆さんからの情報をお寄せください。  
企画財政課広報広聴係 ☎・内線1203

## びっくりそっくり贈り物

### 市商工会青年部が年長園児に似顔絵贈呈

市商工会青年部(橋本敏部長)は2月18日、思い出づくり応援事業の一環として、絵師のたぐさんが描いた似顔絵を東慈寺保育園の年長児14人に贈りました。

コロナ禍で多くの行事が中止となる中、昨年のミニ秋祭りに続き、同青年部が子どもたちの思い出づくりを後押し。加藤心結ちゃんは「うれしい。早くお母さんに見せたい」と大事に絵を抱えながらはにかみました。

似顔絵は、市内幼稚園・保育所など12施設の年長児137人に贈られています。



ヒーローの登場とプレゼントに喜び笑みがこぼれる園児

## 晴れの日特別な思い出

### 小・中学校で卒業証書授与式を挙げる

市内小・中学校の卒業証書授与式は3月12日から19日にかけて、各学校で行われました。

松野小では18日、卒業生9人が自ら作った紫根染のコサージュを胸に入場。卒業証書に添えて保護者に手渡すと、代わりに別のコサージュが贈られました。コサージュをほどくと互いに宛てたメッセージが隠されており、突然の贈り物に感激で涙ぐむ姿も見られました。

2年度は小学校10校で154人、中学校4校で185人が卒業を迎え、思い出の詰まった学びやを巣立ちました。



コサージュを贈り合う卒業生と保護者



目指せホールインワン!(25日、グラウンド・ゴルフ)

## ボールの動きに一喜一憂

### 冬のグラウンドで2種目のゴルフ競技

第12回雪上ゴルフチャンピオン大会in八幡平は2月25、26の両日、田山グラウンドで開かれ、芝生から雪上に舞台を変えてゴルフの腕を競いました。

グラウンド・ゴルフとパークゴルフに延べ67人が参加。雪の凹凸で狙った方向に転がらないボールに苦労しながらも、その独特な感覚を楽しみました。

雪上で行うこと以外は通常のルールと同様で、種目別順位のほか2種目の合計打数で雪上ゴルフチャンピオンを決定しました。



八幡平営農経済センターも移転し、ワンストップを図ります

## 新たな場所で営農支える

### J A新しいわての支所などを1カ所に統合

市内のJ A新しいわて西根・西根北・松尾の3支所を統合した八幡平支所は3月15日、営業を開始する旧市役所西根総合支所で開所式を行い、テープカットで新たな出発を祝いました。

新岩手農業協同組合の畑中新吉組合長は「地域農業の振興に寄与していきたい」と決意を表し、組織基盤の強化と農家収益の向上を誓いました。

建物の1階は金融・共済・営農の窓口業務に当たり、2階は会議室として利用します。

## すなっぶギャラリー



寄贈された古今びなや花巻人形など6組のひな人形を展示(2月5日～3月7日、市博物館)



市消防団第4分団に小型動力ポンプ付積載車が引き渡されました(3月12日、市役所前)



(一社)市体育協会が市民フットサル大会を開き、9チーム75人が参加(2月21日、アリーナまつお)



自衛隊八幡平市協力が入隊予定者の門出を祝福(2月28日、市役所多目的ホール棟)



“奥南部”漆物語の記念切手が1,070シート限定で販売開始(3月1日、日本郵便(株)東北支社)